

子どもの学力を向上させるために

すすめよう！ 家庭学習

はじめに

玉村町教育研究所では、子どもが「できた」「わかった」を実感できる授業を目指し、研究を進めてきました。現在、各学校が工夫しながら、その実践を行っています。子どもの学力をさらに向上させるためには、学校の授業を充実させることはもちろん、家庭での望ましい学習習慣を身に付けることがとても重要です。

そこで平成26年度は、児童生徒・保護者に対し「家庭学習に関わるアンケート」を行い、その調査結果をもとに「すすめよう！家庭学習」を作成しました。このリーフレットを参考にして、望ましい家庭学習の習慣を身に付けられるようにしていきましょう。

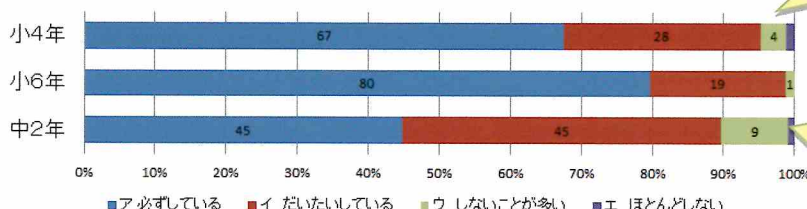
家庭での望ましい学習習慣を身に付けるために

- 家庭学習ができる環境を整えましょう
- メディアとのかかわり方のルールを決めましょう
- 家庭学習に進んで取り組む習慣をつくりましょう



玉村町の小中学生の実態（児童生徒の回答より）

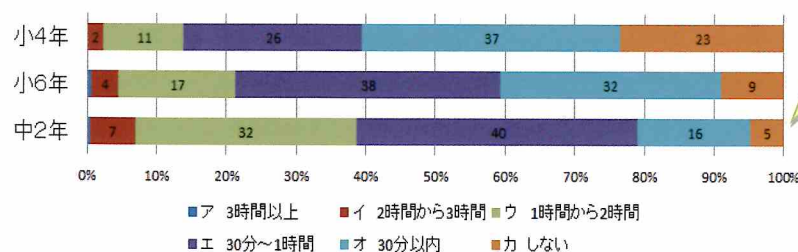
1. 宿題を必ずしていますか？



4年生で「必ずしている」が
67%

中学生で「必ずしている」が
45%に減少

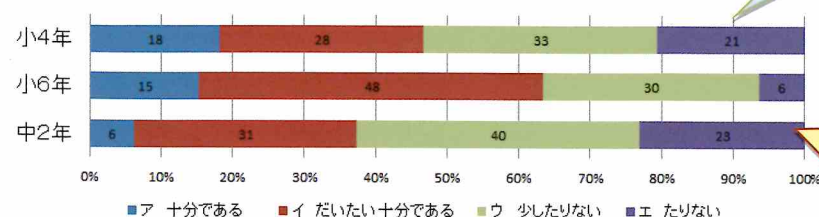
2. 平日、どれくらい自主学習をしていますか？



自主学習の時間は、学年が
上がるにつれ増えている。
「しない」という小中学生
も・・・

保護者は、どの学年も80%
近くが「自主学習時間が不足
している」と回答

3. 自主学習の時間について、どう思いますか？



中学生は「自主学習の時間が
たりない」と思っている割合
が増加（60%以上）

家庭学習ができる環境を整えましょう

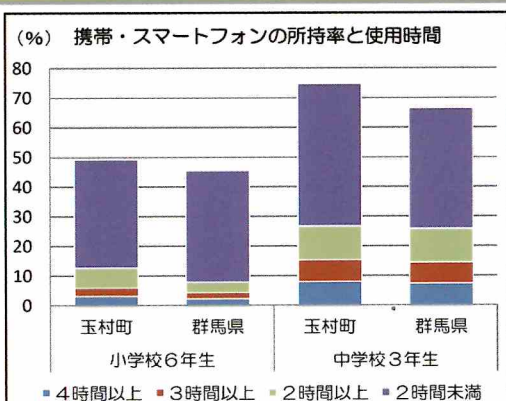
子どもは、家族に励まされたり、認められたりすることで「がんばってよかった」という充実感を持ちます。また、「見守られている」という安心感の中で集中して家庭学習を進めることができます。このように安心して家庭学習ができる環境と規則正しい生活リズムのもと、毎日、家庭学習を積み重ねることで、進んで学ぼうとする力が育まれます。

親子で一緒にチェックしてみましょう

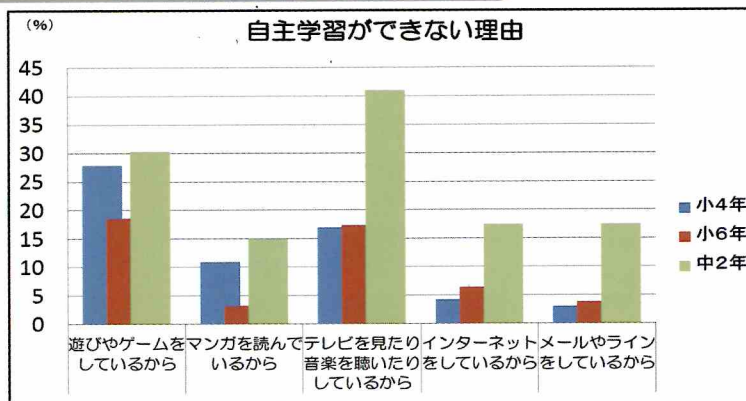
- ☐ 「早寝、早起き、朝ごはん」など、毎日規則正しい生活を送っている
- ☐ 睡眠時間を十分にとっている
- ☐ 集中できる場所で、学習をしている
- ☐ 学習する机の上をきれいに整頓している
- ☐ 学習を始める時刻を決めている
- ☐ 子どもを励ましたり、認めたりする言葉かけをしている



メディアとのかかわり方のルールを決めましょう



(全国学力・学習状況調査 質問紙調査より)



(玉村町家庭学習に関するアンケートより)

玉村町の小中学生は、「テレビやゲーム」「インターネット」「携帯、スマートフォン」をしている時間が多いことが、全国学力・学習状況調査の質問紙から明らかになっています。携帯電話・スマートフォンの所持率は小学6年生で約50%、中学3年生で約74%で、群馬県と比べても高い割合になっています。さらに、中学生では約25%（4人に1人）が1日に2時間以上使用しています。

また、「自主学習ができない理由」もメディアとのかかわりに大きな要因があることがアンケートの結果から、はっきりとわかってきました。家庭学習を充実させるためには、親子でメディアとのかかわり方のルールを決め、守らせていくことが大切です。

子どもと一緒にルールを決めましょう

- テレビやゲームの時間をしっかり決める・・・1日【 】分以内にする
- 携帯電話・スマートフォンを使う時間と場所などを決める
《時間》夜【 】時以降は使わない 《場所》自分の部屋には持ち込まない
- テレビを見ながら、インターネットをしながら、学習はしない

※ 緊急アピール「子どもたちをインターネットの危険から守るために」を参考にしてください。

家庭学習に進んで取り組む習慣をつくりましょう



「家庭学習」って？

家庭学習には、宿題と自主学習があります。

◎宿題… …基礎学力の定着や授業の準備のために学校から与えられた学習で、必ず取り組むべきものです。

◎自主学習… 自分の得意なものを伸ばしたり、苦手なものを克服したりするための学習で、宿題以外に自分で学習内容を考えて取り組む学習です。



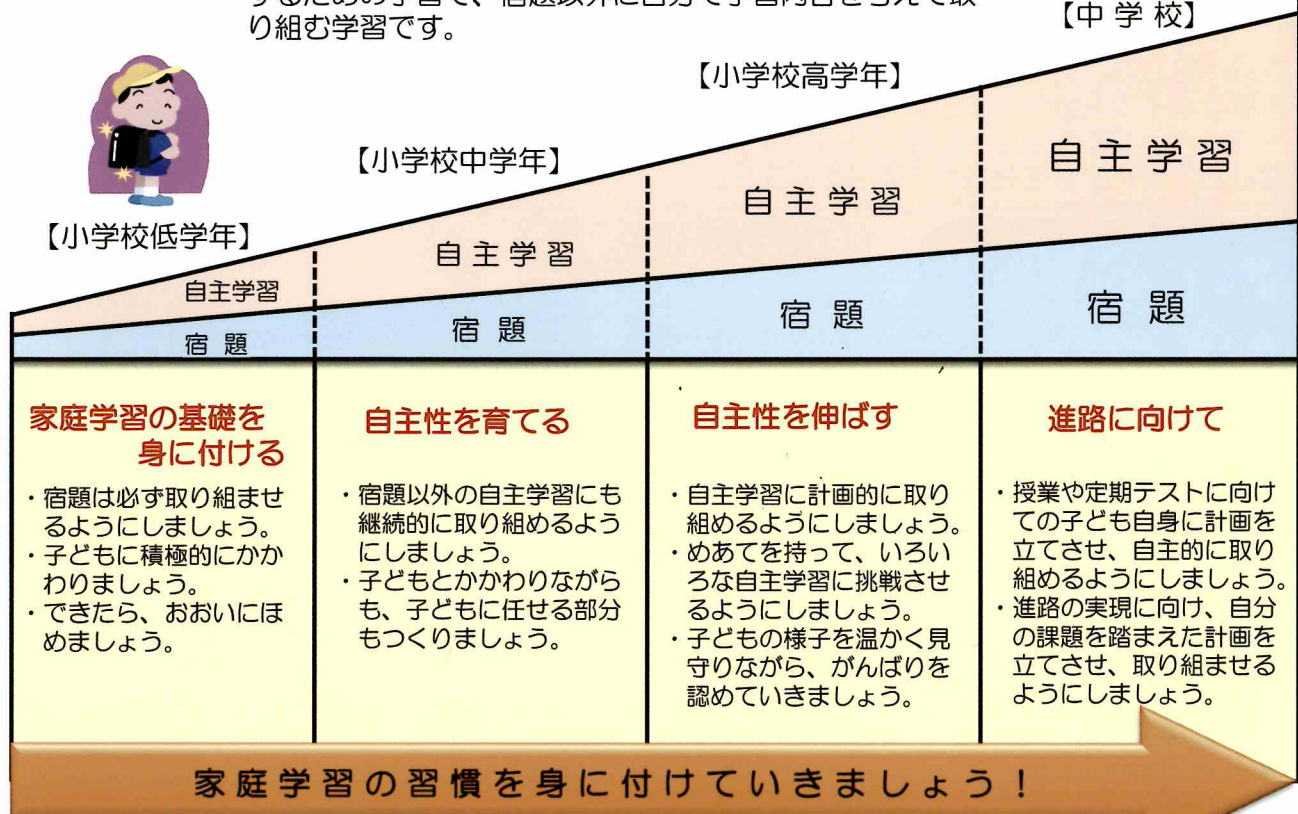
進路の実現

【中学校】

【小学校高学年】

【小学校中学年】

【小学校低学年】



自主学習をしてよかったこと ベスト5 ～児童生徒アンケート結果から～

	小学4年生	小学6年生	中学2年生
1位	テストでよい点数がとれた	テストでよい点数がとれた	テストでよい点数がとれた
2位	授業がわかるようになった	授業がわかるようになった	問題をじっくり読んだり、考えたりできるようになった
3位	親にほめられた	問題をじっくり読んだり、考えたりできるようになった	ノートの使い方が上手になった
4位	勉強が楽しくなった	難しい問題でも最後まであきらめずに取り組めるようになった	授業がわかるようになった
5位	問題をじっくり読んだり、考えたりできるようになった	勉強が楽しくなった	家庭学習の習慣が身に付いた

どうして、自主学習が大切なんだろう？

自主学習をすると「テストでよい点数がとれた」「授業がわかる」など、**理解**が深まります。

さらに、「最後まであきらめずに取り組める」「問題をじっくり読んだり、考えたりできる」など『**根気強さ**』や『**集中力**』『**計画して、実践する力**』も身に付きます。

さあ、はじめよう！ 自主学習



自主学習を毎日している子どもに、自主学習の「仕方」「内容」「よさ」について、聞いてみました。これらを参考にして、自主学習をはじめてみましょう。

学校で勉強したところの教科書やノートを読んだり、教科書の問題やドリルの問題をやっています。



自主学習は音読・漢字・計算がほとんどです。毎日やることがあたりまえになりました。



自分の好きなことや興味のあることを調べられるから、自主学習は楽しいです。大事なポイントは色を使うなどして見やすくまとめています。1日1ページで30分～1時間くらい取り組んでいます。親からアドバイスをもらうこともあります。



小学6年生

小学6年生

小学3年生

自主学習をしてから、難しい問題をよく考えられるようになりました。また、ノートの使い方が上手になったので、図形の問題などは図をかいてから解くようになりました。



中学1年生

中学1年生

小学6年生

平成26年度玉村町教育研究所

研究所長	新井 道憲(教育長)				
運営委員	宮川 節子(玉村幼稚園長)	小島 和年(南幼稚園長)	都丸 洋一(玉村小学校長)	吉崎 匠 (上陽小学校長)	
	矢尻 敏秋(芝根小学校長)	伊藤 光子(中央小学校長)	鈴木 寛史(南小学校長)	角田 博之(玉村中学校長)	
	村上 晴久(南中学校長)				
所 員	新井 晶人(芝根小学校教頭)				
研 修 員	柳井真由美(玉村小学校)	向井 春佳(上陽小学校)	源川 直哉(芝根小学校)	新井 浩史(中央小学校)	
	濱田 昌彦(南小学校)	中澤 知秋(玉村中学校)	佐藤 裕一(南中学校)		
事 務 局	小坂橋 保(学校教育課長)	高橋 幸伸(指導係長)	青木 栄二(指導主事)		